

愛・地球博記念公園 公園マネジメント会議 **かわらばん** 第25号

～平成25年度第1回総会が開催されました～

平成25年7月4日(木)、愛・地球博記念公園 地球市民交流センターで開催された「公園マネジメント会議 平成25年度第1回総会」は、出席が41会員にとどまったため「不成立」となりました。

承認はできませんでしたが、事務局から昨年度の評価結果の報告がされたほか、基本的な管理事項として、公園利用促進計画や、公園の整備工事の予定などが報告されました。また、公園マネ会議の最近の活動例として、2つの分科会の活動についての紹介がされました。

意見交換では、これまでの議論から抽出された5つのテーマが提示され、関心のあるテーマ2つを選んでワールドカフェ方式で取り組みについてのアイデアや課題などを出し合い、今年度の活動の方向性について話し合いました。



平成24年度公園マネジメント会議の活動結果の評価について

(報告のみ) 出席者不足により承認はなし

- ・評価委員会及び昨年度の活動の評価方法について事務局より説明がされ、活動の評価結果が事務局より報告されました。



(質疑・意見交換)

- ・活動の回数が減っている結果であるが、大規模イベントの開催により活動場所の確保が難しく、改善するためには討議が必要である。開催場所を仕切って、会員のために場所を確保することも必要である。大規模イベントとの折り合いをどう考えるのか引き続き議論が必要であり、公園マネジメント会議の議題としてもきちんと位置づけてやっていきたい。
- ・評価アンケートへの回答数が減っている理由として、ボリュームが多く非常に書きづらい内容だと思われる。出席者が過半数に達しないことと合わせ、この会議のあり方を再考する時期にきている。アンケートは、前年等との比較も考慮し、なるべく変えない前提で進めてきたが、書きやすさを改善することも含めて、会議の組み立てそのものについても議論が必要であり、次回以降の議題として扱う。

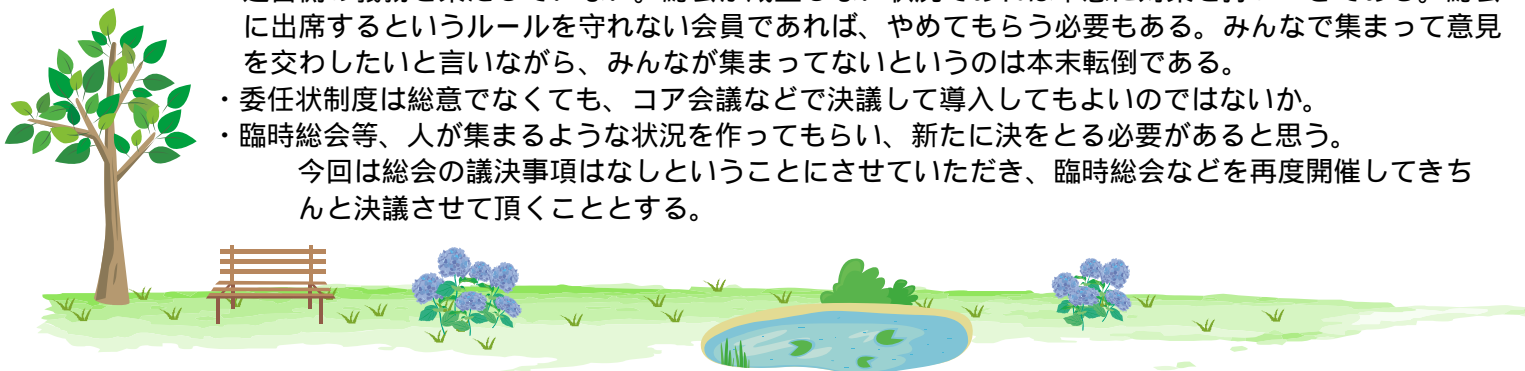
コア会議会員の選出について

(報告のみ) 出席者不足により承認はなし

- ・コア会議会員への立候補者32名が、平成25年度のコア会議会員として事務局より報告されました。

(質疑・意見交換)

- ・出席が過半数に満たないという理由でメール等で議決していくなら会議体になっている意味がない。過半数の出席が得られる会議としていく工夫が必要であると反省しているが、まずは前へ進んでいくために議決を取りたいと考えてご提案した。
 - ・本来会員が集まらなければ総会ではなく、メールで議決をとる対応は何の解決にもなっていないし、運営側の義務を果たしていない。総会が成立しない状況であれば早急に対策を打つべきである。総会に出席するというルールを守れない会員であれば、やめてもらう必要もある。みんなで集まって意見を交わしたいと言いながら、みんなが集まってないというのは本末転倒である。
 - ・委任状制度は総意でなくても、コア会議などで決議して導入してもよいのではないかと。
 - ・臨時総会等、人が集まるような状況を作ってもらい、新たに決をとる必要があると思う。今回は総会の議決事項はなしということにさせていただき、臨時総会などを再度開催してきちんと決議させて頂くこととする。



公園の基本的管理事項について

(報告のみ) 出席者不足により承認はなし

- a)公園マネジメント会議の年度計画について
 - ・公園マネジメント会議の平成25年度計画が事務局より提示されました。
- b)年間の公園利用促進計画等について
 - ・指定管理者である(公財)愛知県都市整備協会、(公財)愛知公園協会より、それぞれ平成25年度の年間利用促進計画が報告されました。
- c)今後の公園整備予定について
 - ・愛知県公園緑地課より今後の公園整備予定について説明がされました。



(質疑・意見交換)

- ・もりの学舎のおりがみ教室は不定期なので修正をお願いしたい。期日はホームページをご確認頂きたい。
- ・サトラボのイベントについて教えてほしい。これから構築していく段階で、畑や水田でのプログラムを企画中。
- ・全国都市緑化フェアに向けた工事のため、大芝生広場などに利用が制限されるエリアがある。「モリコロパークウェディング」で公園内で写真をとるため、他のエリアでも制限があれば早急に教えて欲しい。

最近の話題の紹介

活発に活動を進めている分科会の中から、今回は2つの分科会の最新状況が報告されました。

- (1)モリコロパークから東北へのプレゼント「樹木でよみがえれ被災地の緑分科会」の最近の活動報告

モリコロパーク内で育てた東北のどんぐりの苗木を被災地の岩沼市へ届けて現地の植樹祭に参加しました。その模様が写真とテレビで放映されたニュース映像などで紹介されました。

- (2)営業ツール分科会の活動計画について(いっしょにやりませんか)

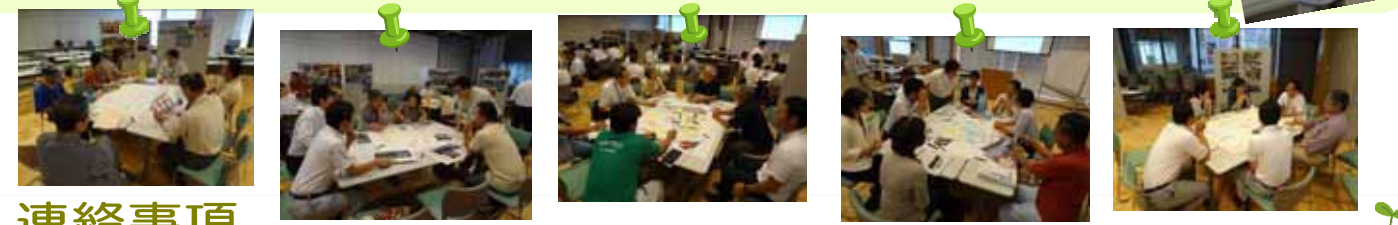
名古屋大学学生に加藤くんより、昨年度のお礼と今年度もフォトラリーの改良に向けて皆さんへの実証実験協力が依頼されました。また新たな取り組みとして、「モリコロパークの写真集」の作成、名古屋工業大学の協力による「オープンストリートマップ」の作成などが紹介され、会員の方の参加を呼びかけました。



意見交換ワークショップ「1年のスタート!各会員の意見・アイデアを聴いてみる」

昨年度までの議論の中から、今後の活動の軸となる主要な5つのお題を抽出し、自由に2題選んでいただいて、ワールド・カフェ方式で意見交換を行い、今年の活動の足掛かりをつけて頂きました。(詳細は別紙参照) また、三矢コーディネーターから、議論の結果を踏まえ、今後の活動の中で大切な視点として、「2年後に迫った愛知万博10周年に向けての重要な時期にいることを自覚して下さい!」とのアドバイスがありました。

- ア:子どもの遊び場としての公園を考えよう!
- イ:公園を地域文化の結節点にしよう!
- ウ:アイデア勝負の魅力づくり(秋のコスモスフェスタをみんなで工夫してみよう!)
- エ:企業や大学のニーズをリサーチするアンケートやヒアリングを計画しよう!
- オ:地球市民交流センターの使われ方を検証してみよう!



連絡事項

昨年度設立された新分科会「自然の保全と活用を实践する分科会」「森の音楽会」への参加者募集と、公園マネジメント会議の議論から生まれた「モリコロパークウェディング」企画への協力依頼がされました。

お問い合わせ先

愛知県建設部公園緑地課(協働グループ) 担当:服部 千460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号 TEL:052-954-6491 FAX:052-953-5329
 公益財団法人愛知県都市整備協会 愛・地球博記念公園管理事務所 担当:落合 千480-1342 長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1 TEL:0561-64-1130 FAX:0561-61-2150

